

■ 出願資格

本学のアドミッション・ポリシーを十分に理解したうえで、次の 1 ～ 6 のいずれかに該当する者で、本学での勉学を強く希望し、第1志望として入学を志す者(合格した場合は本学に入学することを条件とする)であり、かつ「学習成績の状況」が3.0以上の者

- 1 高等学校もしくは中等教育学校を2019年4月1日から2025年3月31日までに卒業した者および卒業見込みの者
- 2 通常の課程による12年の学校教育(特別支援学校の高等部または高等専門学校の3年次)を2019年4月1日から2025年3月31日までに修了した者および修了見込みの者
- 3 外国において、学校教育における12年の課程を2019年4月1日から2025年3月31日までに修了した者および修了見込みの者
- 4 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2019年4月1日から2025年3月31日までに修了した者および修了見込みの者
- 5 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る)で文部科学大臣が別に指定するものを2019年4月1日から2025年3月31日までに修了した者および修了見込みの者
- 6 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2019年4月1日から2025年3月31日までに修了した者および修了見込みの者

■ 選抜方法・配点

選抜方法	配点	満点
調査書〔学習成績の状況〕	20点	100点
学科・専攻別適性試験（60分）	40点	
面接	35点	
志望理由書	5点	

〈学科・専攻別適性試験〉

大学入学後の各学科・専攻での専門教育に対する適性を問うものです。
文章を読み、自分の考えを記述するものや、資料やグラフについて分析するものなど、内容は学科・専攻ごとに異なります。

〈面接〉

学科・専攻	面接方法
国文学科／心理学科／言語聴覚学専攻	個人面接
教育学科＊／感性工学専攻／データサイエンス専攻 創作表現専攻／メディアプロデュース専攻／建築・まちづくり専攻＊ 住居・インテリアデザイン専攻＊／視覚科学専攻／理学療法学専攻／臨床検査学専攻 スポーツ・健康科学専攻／救急救命学専攻／健康栄養学科／食創造科学科 社会福祉専攻／子ども福祉専攻／ランゲージ専攻／国際交流・観光専攻 ビジネス学科／グローバル・コミュニケーション学科(英語での質問を含む)	集団面接 内容は個人面接と同様 ただし複数の受験者が 合同でおこなう

【面接の主な質問と評価のポイント】

- (1) 当該学科・専攻で学びたいという十分な意欲・動機があるか。
- (2) 自分の考え方を論理的に説明できるか。
- (3) 当該学科・専攻で学ぶにあたって必要な関心事項や基礎的な知識があるか。
- (4) 当該学科・専攻のアドミッション・ポリシーを十分に理解しているか。

＊2025年4月開設(仮称・届出予定)。記載内容は現在構想中の予定であり、変更される可能性があります。